

田名部中学校とむつ市議会議員との意見交換会 報告書

報告会名称	田名部中学校とむつ市議会議員との意見交換会 (A グループ)
開催日時	令和7年11月13日(木) 14時40分 開会 15時45分 閉会
開催場所	議場
出席議員等 (ワークショッ プ班)	佐賀英生、佐藤広政、杉浦弘樹 櫻田秀夫
参加人数	10名
次第	別紙のとおり
意見交換会 テーマ	私たちの考えるむつ市の未来
ワークショップ テーマ	学び続けられる学習環境の整備
意見交換内容 (主な意見・ 要望等)	<p>○なぜそのテーマを選んだのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今までと比べて中学生の学力が低下していると思ったから 田名部中学校全体の学力を高めたいから 勉強に対して意識を高めてほしいから 今までより、中高生のテストの平均点が低くなっているから 中高生の学力低下が続いているので、現在の中高生が将来進学や就職しやすくなるため <p>○具体的に課題や問題になっていることは何か。</p> <ul style="list-style-type: none"> 偏差値の高い高校がない 日常会話でのやりとりでつまずくことがある 予習や復習をする習慣がないこと 勉強の意識が低い SNSに集中・依存している 志望校の倍率が高くなつた

	<ul style="list-style-type: none"> ・今の高校生が中学生だったときよりも学習に集中できていないし学力が低い気がする ・周りに流されている ・勉強する意識が足りないし低い ・授業に関心がない
	<p>○課題や問題を解決するにはどんなことが考えられるか。</p> <p>また、課題や問題を解決し、どんなむつ市になってほしいか。</p> <p>(ピックアップした課題・問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強に関するクイズ大会の実施 ・むつ市で塾の費用負担をする ・ゲーム方式の勉強
	<p>○まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生と交流して勉強を教えてもらったり、勉強の大切さを教えてもらう ・東大生や勉強を教えることができる有名人の塾を開設する ・大学生に勉強を教えてもらう ・勉強会などのイベント開催 ・図書館以外に勉強を教えてもらったり、相談ができる場所がほしい ・機械を使うのを減らす ・iPad にする ・教材のレベルアップ ・自己の中で目標を立て、勉強する習慣を身に付ける ・テスト期間中は SNS を自分で制限する
その他	

記録者所見	将来の進学や就職への不安から、学習に対しての重要性を意識し、携帯電話の依存度の高さの解消や学習意識の低さを解消するために学習環境の整備に対して考えていることが理解できた。
-------	---

むつ市議会議長 様

むつ市議会議会報告会及び市民との意見交換会の実施に関する規程第5条により提出します。

令和7年11月20日

代表者 佐賀英生

田名部中学校とむつ市議会議員との意見交換会 報告書

報告会名称	田名部中学校とむつ市議会議員との意見交換会 (B グループ)
開催日時	令和7年11月13日(木) 14時40分 開会 15時45分 閉会
開催場所	議場
出席議員等 (ワークショッ プ班)	岡崎健吾、富岡直哉、井田茂樹 高橋征志
参加人数	6名
次第	別紙のとおり
意見交換会 テーマ	私たちの考えるむつ市の未来
ワークショップ テーマ	安心・安全な交通移動の可能な町づくり
意見交換内容 (主な意見・ 要望等)	<p>○なぜそのテーマを選んだのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険な運転が増えているから ・道路が狭いため、歩行者も運転者も安心できないと思ったから ・交通安全を見直すことでより安心して暮らすことができると思ったから ・事故は一番身近で、考える機会があるのがとても良いと思ったから ・全国的に交通事故が多くなっていて、交通マナーを守っている人が被害に遭うことがあるから <p>○具体的に課題や問題になっていることは何か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道がない所を横断している人がいる ・ふらついて歩く歩行者がいて通行しにくい ・歩道の白線が消えている箇所がありわかりにくい

	<p>○課題や問題を解決するにはどんなことが考えられるか。 また、課題や問題を解決し、どんなむつ市になってほしいか。</p>
	<p>(ピックアップした課題・問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭い道でスピードを出しすぎている車がいる ・黄色信号をギリギリで通過する車がいて怖い ・信号無視する車がいる ・横断歩道などで一時停止しない車が多い ・小・中学生は自転車の乗り方に注意する (スピード、ヘルメット) ・大人は車や自転車の乗り方に注意する (スピード、信号無視) ・道路が狭く歩行者が危険を感じる ・道路の陥没があり危険を感じる
	<p>(むつ市にして欲しいこと)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の補修に予算を割く ・注意書きの看板やスピードカメラを設置する ・交通安全について大切さを知ることができる機会を増やす ・市民に事故の怖さを知らせる <p>(自分たちができること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会の方にお願いし、交通安全について住民に話してもらう <p>(どちらでもできること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全についての動画を撮影して YouTube などで配信する ・安全運転することの大切さを伝える映像を作る ・電柱などにポスターを掲示する
	<p>○まとめ</p> <p>歩行者も運転手も全ての人が安心できる、交通事故ゼロの町を目指す。</p>
その他	

記録者所見	<p>安心・安全な交通移動が可能なまちづくりをテーマとして実施したワークショップにおいては、特に市内における交通マナーの問題が多く挙げられた。</p> <p>中学生の皆さんから、日頃の生活の中で率直に感じていることを伺ったところ、車を運転する大人のマナー意識に対する問題が多く寄せられたところである。</p> <p>こうした意見を踏まえ、まずは一人ひとりが交通マナーに対する意識を高め、行動を見直すことの必要性について、参加した生徒の皆さんと共通認識を持つことができた。</p> <p>のことからも、関係団体が一体となって交通事故防止に向けた啓発活動をさらに強化し、地域全体で取り組みを進めていくことが重要であると考える。</p> <p>さらに、子どもたちが安心して登下校できる環境や、高齢者の方々が安全に移動できる道路環境を整えることは、市全体の重要な課題であり、未来を担う若い世代の声を真摯に受け止め、行政と地域、そして市民一人ひとりが協力し、交通事故のない、誰もが安心して暮らせるむつ市の実現に向けて、今後とも取り組みを進めてまいりたいと考えている。</p>
-------	--

記録者氏名 富岡直哉

むつ市議会議長 様

むつ市議会議会報告会及び市民との意見交換会の実施に関する規程第5条により提出します。

令和7年11月17日

代表者 岡崎健吾

田名部中学校とむつ市議会議員との意見交換会 報告書

報告会名称	田名部中学校とむつ市議会議員との意見交換会 (C グループ)
開催日時	令和7年11月13日(木) 14時40分 開会 15時45分 閉会
開催場所	議場
出席議員等 (ワークショッ プ班)	富岡幸夫、野中貴健、村中浩明
参加人数	5名
次第	別紙のとおり
意見交換会 テーマ	私たちの考えるむつ市の未来
ワークショッ プ テーマ	過疎化をとめる魅力あるまちづくり
意見交換内容 (主な意見・ 要望等)	<p>○なぜそのテーマを選んだのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少、少子高齢化が進む一方な気がするから ・このまま過疎が進むと、少子高齢化が進む、産業が弱まる、住む魅力が下がるから ・遊び場がなくなり人々が関東とか他の場所に行ってしまうから ・活気ある町にしたいから ・むつ市を活性化したいから ・むつ市ならもっと表に出でていない魅力があるはず
	○具体的に課題や問題になっていることは何か。

- ・学生、若者の遊び場が少ない
- ・大学進学で市外へ引っ越す人が多い
- ・いろんな人との関わる時間が減る
- ・自然をあまり活用できていない
- ・デートスポットがない

(ピックアップ)

- ・伝統を受け継ぐ人が減る(田名部祭りなど)
- ・森林とか自然も大事だけど空き地もある
- ・運動不足などからくる短命だということ
- ・進路等の市内での選択肢が少ない(高校・大学)
- ・人口流出→むつ市に残りたい要素が少ない

○課題や問題を解決するにはどんなことが考えられるか。

また、課題や問題を解決し、どんなむつ市になってほしいか。

(ピックアップした課題・問題点)

(むつ市にしてほしいこと)

- ・映画館を作つてほしい
- ・ボーリング場やテーマパーク、ラウンドワンを作つてほしい
- ・こどもから大人が来やすい、運動に関するむつ市イベントを開催してほしい
- ・むつ市になにか飛びぬけているものを作つてほしい
- ・もっと進路を増やしてほしい

(自分たちができること)

- ・ポスターを作つて呼びかける
- ・むつ市の魅力を発信するお手伝いをする(ポスター、インターネットの活用)
- ・身近な人から運動をするように説得する
- ・自分たちで伝統を受け継ぐ
- ・市内の学校同士の交流を増やす

○まとめ

	<ul style="list-style-type: none"> ・むつ市では人口流出、少子高齢化が深刻な問題と考える。 ・具体的にむつ市に残りたいと思える魅力、要素が少なく、市外へ出てしまう傾向が強い。 ・運動不足が懸念されており健康寿命の短さにもつながっている。 <p>(解決するには)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマパークやラウンドワンのような複合型レジャー施設の誘致・整備により、若者が楽しめる場所を増やすことで、地域への愛着を育み、人口流出の抑制につながる。 ・むつ市の自然や文化の魅力を発信し、市内外の人々にむつ市の良さを知ってもらうことで、活気あるむつ市になると考える。
その他	
記録者所見	<p>今回の意見交換会では、中学生の皆さんのが地域の現状をしっかりと見つめ、自分たちの言葉で課題を伝えてくれたことに感銘を受けました。人口減少や少子化といった深刻な問題に対しても、真剣に向き合い、自分たちにできることを考え、むつ市の魅力をもっと発信していきたい、という前向きな姿勢が感じられました。また、学生、若者の遊び場の不足、進路等での選択肢が少ないといった日常の中で感じている課題を率直に伝えてくれたことは、私達大人にとっても大切な気づきとなりました。若い世代の声は、これからのもつ市のまちづくりにおいて欠かせないものだと強く感じました。</p> <p>今後もこのような対話の機会を増やし大切にしながら、誰もが暮らしやすい、誇りを持てるむつ市を築いていけるように、取り組んでまいります。</p>

記録者氏名 村中 浩明

むつ市議会議長 様

むつ市議会議会報告会及び市民との意見交換会の実施に関する規程第5条により提出します。

令和7年11月14日

代表者 富岡 幸夫